

就学前児童票(案)

お子さんとご家族の状況についてお伺いします。

問1 お住まいの区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 中区	2. 東区	3. 南区	4. 西区
5. 安佐南区	6. 安佐北区	7. 安芸区	8. 佐伯区

問2 お送りした封筒の表書きに記載された【学区コード】(番号)を記入してください。

学区コード	<input type="text"/>
-------	----------------------

問3 封筒の宛名のお子さん(以下、特にことわりのある場合以外「宛名のお子さん」といいます。)の生年月月をご記入ください。

平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	生まれ
----	----------------------	---	----------------------	---	-----

問4 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだいの数	<input type="text"/>	人	末子の生年月	平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	生まれ
---------	----------------------	---	--------	----	----------------------	---	----------------------	---	-----

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はお子さんから見た関係です。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母
5. その他()			

子どもの育ちをめぐる環境についてお伺いします。

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方とお考えの方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○を付けてください。

- | | | | | |
|----------|-----------|-----------|----------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. 幼稚園 |
| 6. 保育園 | 7. 認定こども園 | 8. その他（ ） | | |

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○を付けてください。

- | | | | | |
|-----------|-------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育園 | 5. 認定こども園 |
| 6. その他（ ） | | | | |

問10 日頃、**宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか**。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------------------------|---|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } | (→問10-1へ) |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } | (→問10-2へ) |
| 4. 緊急時もしくは用事の際にはみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない | | (→問11へ) |

問10-1は、問10で「1.」または「2.」を選ばれた方にお伺いします。

問10-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問10-2は、問10で「3.」または「4.」を選ばれた方にお伺いします。

問10-2 友人や知人にお子さんをみてもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ） |
|--|

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか？あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. いる／ある （→ 問11-1へ）
2. ない （→ 問12へ） |
|---------------------------------------|

問11-1 問11で「1.いる／ある」を選ばれた方にお伺いします。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他（ ） | |

問12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問13 宛名のお子さんの保護者の**現在の就労状況**（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

フルタイム・・・1週5日程度、1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等・・・「フルタイム」以外の就労

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入不要】

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } (1) -1^ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 6. これまでに就労したことがない | |

(1) 母親で「1.~4.」（就労している）を選ばれた方にお伺いします。

問 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。
一定でない場合は、もっとも多いパターンについて（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について）お答えください。

(1) -1 **就労日数** 1週当たり 日 **就労時間** 1日当たり 時間

(1) -2 **家を出る時間** 時 分 **帰宅時間** 時 分

※時間は、必ず（例）7時30分、17時30分のように24時間制でお答えください。

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入不要】

- | | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } (2) -1^ |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 6. これまでに就労したことがない | |

(2) 父親で「1.~4.」（就労している）を選ばれた方にお伺いします。

問 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。
一定でない場合は、もっとも多いパターンについて（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について）お答えください。

(2) -1 **就労日数** 1週当たり 日 **就労時間** 1日当たり 時間

(2) -2 **家を出る時間** 時 分 **帰宅時間** 時 分

※時間は、必ず（例）7時30分、17時30分のように24時間制でお答えください。

問13の(1) 母親または(2) 父親で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)を選ばれた方にお伺いします。該当しない方は問15または問16へお進みください。

問14 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問13の(1) 母親または(2) 父親で、「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」、「6.これまでに就労したことがない」を選ばれた方にお伺いします。該当しない方は、問16へお進みください。

問15 就労したいという希望はありますか。あてはまる答えの番号・記号すべてに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態 {
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
↳ (週当たり 日・1日当たり 時間)

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態 {
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
↳ (週当たり 日・1日当たり 時間)

問16 すべての方にお聞きします。あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてお伺いします。「希望」と「現実」それぞれについて回答欄の中から、あてはまるもの1つに○をつけてください。

「希望」

1. 仕事時間を優先
2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベートを優先
4. その他 （)

「現実」

1. 仕事時間を優先
2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベートを優先
4. その他 （)

お子さんの日中の定期的な教育・保育事業の利用状況についてお伺いします。

(*)この調査において「日中の定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に受けている事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問17-1に示した事業が含まれます。以下の設問も同様の定義です。事業内容の説明については、問17-1を参照してください。

問17 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「日中の定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 利用している (→問17-1へ) 2. 利用していない (→問17-5へ)

問17-1～問17-4は、問17で「1.利用している」を選ばれた方にお伺いします。

問17-1 宛名のお子さんは、現在、平日の日中どのような教育・保育の事業を利用していますか。次の中から、年間を通じて「定期的に」利用されているものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育園
(一定の基準に適合した施設で本市の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 家庭的保育
(一定の資格要件を満たす保育者が自宅などで5人以下の子どもを保育する事業) | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. その他の保育施設
(ベビーホテル、託児所等認可外保育施設) | 8. 居宅訪問型保育
(一定の資格要件を満たす保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 9. ファミリーサポートセンター
(地域住民が子どもを預かる事業) | 10. その他 () |

問17-2 平日の日中に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字でお答えください。時間は、必ず(例)9:00～18:30のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり 日

1日当たり 時間 (時 分から 時 分まで)

時間帯

(2) 希望

1週当たり 日

1日当たり 時間 (時 分から 時 分まで)

時間帯

問17-3 現在、利用されている教育・保育事業の実施場所についてお伺いします。

1. 居住している区内 2. 居住区外

問17-4 平日日中の教育・保育の事業を利用されている理由についてお伺いします。主な理由としてあてはまる番号**すべてに**○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問17-5は、問17で「2.利用していない」を選ばれた方にお伺いします。

問17-5 **利用していない理由**は何ですか。主な理由としてあてはまる番号**すべてに**○をつけてください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の利用できる時間帯の条件があわない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため。（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ ）

問18 現在、**利用している、していないにかかわらず**、宛名のお子さんの日中の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
 下の「利用したい事業」の口内に、1～11の事業を、利用したい順に**数字でご記入**ください。
 （必ずしも、第8希望まで記入いただく必要はありませんが、上位の利用したい事業が満員などの理由で利用できない場合、他に利用する可能性がある事業はすべてご記入ください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

利用したい事業	第1希望	<input type="text"/>	番	第5希望	<input type="text"/>	番
	第2希望	<input type="text"/>	番	第6希望	<input type="text"/>	番
	第3希望	<input type="text"/>	番	第7希望	<input type="text"/>	番
	第4希望	<input type="text"/>	番	第8希望	<input type="text"/>	番

- ↑
- | | |
|--|---|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育園
(一定の基準に適合した施設で本市の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模な保育施設
(一定の基準に適合した施設で、本市の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) | 6. 家庭的保育
(一定の資格要件を満たす保育者が市の認可を受けて自宅などで5人以下の子どもを保育する事業) |
| 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. その他の保育施設
(ベビーホテル、託児所等認可外保育施設) |
| 9. 居宅訪問型保育
(一定の資格要件を満たす保育者が子どもの家庭で預かる事業) | 10. ファミリーサポートセンター
(地域住民が子どもを保育する事業) |
| 11. その他 () | |

問18-1 教育・保育事業を利用したい場所についてお伺いします。いずれか1つの番号に○をつけてください。

1. 居住している区内	2. 居住区外
-------------	---------

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてお伺いします。

問19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望がありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、保育園、幼稚園、認可外保施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} ⇒ ([] 時 [] 分から [] 時 [] 分まで)
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1~2回は利用したい	
利用したい時間帯をお答えください。(例) 18時30分	

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	} ⇒ ([] 時 [] 分から [] 時 [] 分まで)
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1~2回は利用したい	
利用したい時間帯をお答えください。(例) 18時30分	

問19-1は、問19の(1)土曜日または(2)日曜日・祝日で、「2.月に1~2回は利用したい」を選ばれた方にお伺いします。

問19-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。

問20 宛名のお子さんについて、夏休み、冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、必ず（例）9時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} ⇒ ([] 時 [] 分から [] 時 [] 分まで)
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1~2回は利用したい	
利用したい時間帯をお答えください。(例) 18時30分	

問20-1 問20で「2.週に数日利用したい」を選ばれた方にお伺いします。毎日ではなく、たまに利用したい理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

お子さんの病気の際の対応についてお伺いします。（平日日中の教育・保育を利用する方のみ）

平日日中の定期的な教育・保育の事業を利用している答えた保護者の方（問17で1に○をつけた方）にお伺いします。利用されていない方は問22へお進みください。

問21 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業（問17-1の定義参照）が利用できなかったことはありますか。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. あった （→問21-1へ） | 2. なかった （→問22へ） |
|------------------|-----------------|

問21-1は、問21で「1. あった」を選ばれた方にお伺いします。

問21-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数はおおよそ何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、**それぞれの日数**を記入してください。（半日程度の対応の場合も、1日としてカウントしてください。）

1. 父親が休んだ	□	日	} 問21-2へ
2. 母親が休んだ	□	日	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□	日	} 問21-5へ
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□	日	
5. 病児・病後児の保育を利用した	□	日	
6. ベビーシッターを利用した	□	日	
7. ファミリーサポートセンターを利用した (地域住民による子どもの預かりサービス)	□	日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□	日	
9. その他 ()	□	日	

問21-1で「1.父親が休んだ」または「2.母親が休んだ」を選ばれた方にお伺いします。

問21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われたことはありますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。また、「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選ばれた方は、枠内に日数を記入してください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | | | |
|----------------------------|---------|---|---------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい → | □ | 日 | →問21-3へ |
| 2. 利用したいとは思わない | →問21-4へ | | |

問21-2で、「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選ばれた方にお伺いします。

問21-3 下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる答えの番号すべてに〇をつけてください。

- 1. 他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業
- 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例 ファミリーサポートセンター等）
- 4. その他（ ）

問21-2で、「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方にお伺いします。

問21-4 利用したいと思わない理由について、あてはまる答えの番号すべてに〇をつけてください。

- 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
- 2. 地域の事業の質に不安がある
- 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
- 4. 利用料がかかる・高い
- 5. 利用料がわからない
- 6. 親が仕事を休んで対応する
- 7. その他（ ）
- 8. 特に理由はない

問21-1で「3.」～「9.」を選ばれた方にお伺いします。

問21-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる答えの番号1つに〇をつけ、「3.」～「9.」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についてもご記入ください。

- 1. できれば仕事を休んで看たい ⇨ 日
- 2. 休んで看ることは非常に難しい

問21-6 問21-5で「2.」を選ばれた方にお伺いします。「休んで看ることは非常に難しい」理由について、あてはまる答えの番号すべてに〇をつけてください。

- 1. 子どもの介護を理由に休みがとれない
- 2. 自営業なので休めない
- 3. 休暇日数が足りないので休めない
- 4. その他（ ）

すべての方に、お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお伺いします。

問22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で、**不定期**に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号**すべてに**○をつけ、**1年間の利用日数（おおよそ）**についても数字でご記入ください。

1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/>	日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	<input type="text"/>	日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民による子どもの預かりサービス)	<input type="text"/>	日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/>	日
5. ベビーシッター	<input type="text"/>	日
6. その他 ()	<input type="text"/>	日
7. 利用していない (→問22-1へ)		

問23へ

問22-1 現在利用していない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他 ()	

問23 宛名のお子さんについて、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について、あてはまる番号・希望**すべてに**○をつけ、必要な日数（おおよそ）と目的別の内訳について数字でご記入ください。

1. 利用したい		計	<input type="text"/>	日
(内訳)	ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		<input type="text"/>	日
	イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		<input type="text"/>	日
	ウ 不定期の就労		<input type="text"/>	日
	エ その他 ()		<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない				

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。

⇒5歳未満の方は問29へ

問25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる答えの番号**すべてに○**をつけ、**それぞれ希望する週あたり日数**を数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕」の場合には、利用を希望する学年、時間も数字でご記入ください。時間は（例）18時30分のように24時間制でご記入ください

※「児童館」・・・

遊戯室や図書室等があり、指導員の下、子どもが自由に来て、遊ぶことができる施設です。広島市の児童館では、館内で留守家庭子ども会（放課後児童クラブ）を実施していますが、館内の留守家庭子ども会を利用したい場合には、「児童館」ではなく、「放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕」で回答してください。

※「放課後児童クラブ」・・・

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、小学校3年生までの子どもの生活の場を提供するもので、本市では、留守家庭子ども会と呼んでいます。児童福祉法の改正により、平成27年度からは、対象が小学校6年生まで拡大される予定です。

※「放課後プレイスクール事業」・・・

放課後の小学校施設を活用して、地域の大人の見守りにより安全な遊び場を確保し、遊びを通じた体験活動や異年齢間の交流促進などを行う取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生の参加が可能です。

※「放課後等デイサービス」・・・

就学中の障害児に対して、放課後等に、放課後等デイサービス事業所において、生活能力の向上のために必要な訓練や社会との交流の促進などのサービスを提供します。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館（留守家庭子ども会は除く。）	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕	小学校	<input type="text"/>	年生まで 週 <input type="text"/> 日くらい
	→下校時から	<input type="text"/>	時 <input type="text"/> 分まで
6. 放課後プレイスクール事業	週	<input type="text"/>	日くらい
7. 放課後等デイサービス	週	<input type="text"/>	日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問26

宛名のお子さんについて、**小学校高学年（4～6年生）になったら**、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕」の場合には、利用を希望する**学年、時間**も数字でご記入ください。時間は（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館（留守家庭子ども会は除く。）	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕	小学校	<input type="text"/>	年生まで 週 <input type="text"/> 日くらい
	→下校時から	<input type="text"/>	時 <input type="text"/> 分まで
6. 放課後プレイスクール事業	週	<input type="text"/>	日くらい
7. 放課後等デイサービス	週	<input type="text"/>	日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問25または問26で、「5.放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕」を選ばれた方にお伺いします。

問27 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕の利用希望はありますか。（1）土曜日、（2）日曜日・祝日のそれぞれについて、あてはまる答えの番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を24時間制で記入してください。（例）9時00分から18時30分のように、24時間制でお答えください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分から
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい					
3. 利用希望はない					

（2）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分から
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい					
3. 利用希望はない					

問28

宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の、放課後児童クラブ〔留守家庭子ども会〕の利用希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を24時間制で記入してください。（例）9時00分から18時30分のように、24時間制でお答えください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	分から
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい					
3. 利用希望はない					

すべての方に、子どもの遊び場についてお伺いします。

問29 日常的な遊び場は主に次のどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、お子さんが幼稚園・保育園等に行っている場合は、休日や幼稚園・保育園等が終わってからの遊び場についてお答えください。

- | | |
|----------------------------|-------------------------------------|
| 1. 公園 | 2. 児童館 |
| 3. 自然の遊び場
(山、川、田畑、雑木林等) | 4. 公園以外の屋外オープンスペース
(広場、空き地、河川敷等) |
| 5. 自宅や友達の家 | 6. 道路、路地等 |
| 7. 学校の校庭 | 8. 自宅の庭やマンション等の敷地内 |
| 9. その他 () | |

問30 あなた御自身の子ども時代と比べて、子どもの遊び環境に満足していますか。

- | | | | |
|-------|-----------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. おおむね満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|-----------|---------|-------|

問30-1及び問30-2は、問30で「3.やや不満」または「4.不満」を選ばれた方にお伺いします。「1.満足」または「2.おおむね満足」を選ばれた方は、問31にお進みください。

問30-1 上の質問で「やや不満」、「不満」と回答された方にお聞きします。どのような点が不満ですか。**主なものを3つまで**選んで○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 近所に遊び場がない |
| 2. 不衛生である |
| 3. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 4. 遊具などの設備が古くて危険である |
| 5. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない |
| 6. 遊び場周辺の道路が悪くて危険である |
| 7. 自然に触れ合える場がない |
| 8. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない |
| 9. 遊び場の利用時間に制約がある |
| 10. 子ども自身に十分な遊びのための時間がない |
| 11. その他 () |

問30-2 あなた御自身の子ども時代と比べて、お子さんの遊び時間は十分だと思いますか。

- | |
|--------------------|
| 1. 自分の子ども時代より多い |
| 2. 自分の子ども時代と同程度である |
| 3. 自分の子ども時代より少ない |

問31 みなさんにお聞きします。どんな遊び場があればいいと思いますか。**3つまで**選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 滑り台やブランコなどの遊具が充実した遊び場 |
| 2. 気兼ねなくボール遊びなどができる広いグラウンド・広場 |
| 3. 悪天候でも遊べる屋内の遊び場 |
| 4. 植物や昆虫など自然に触れ合える遊び場 |
| 5. 水遊び、泥んこ遊び、木登りなどが自由にでき、その遊びの見守りや支援を行う大人(プレイリーダー)がいる遊び場 |
| 6. その他 () |

すべての方に地域の子育て支援拠点事業の利用状況についてお伺いします。

問32 宛名のお子さんは、現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場（常設オープンスペース（※））を利用していますか。利用されている場合は、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

※常設オープンスペース(つどいの広場を含む。)とは、子育て中の親子がいつでも気軽に利用することができ、自由に交流できる場を区の総合福祉センターなどに常設的に開設しているものです。

1. 利用している
→ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回
2. 利用していない

問32-1 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用されている方は利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

1. 利用していないが、利用したい
→ 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回
2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい
→ 1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問32-2は、問32-1で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。

問32-2 現在利用していない理由について、あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 家の近くにない | 2. 安心して利用できるか不安である |
| 3. 利便性(開催時間、日数等)が悪く、利用しづらい | 4. 自分が利用対象者になるのかどうか分からない |
| 5. 時間がない | 6. 利用方法(手続き等)がわからない |
| 7. 地域のオープンスペースを利用しているから | 8. その他() |
| 9. 特に理由はない | |

問33及び問33-1は、宛名のお子さんが3歳未満である方に、幼稚園や保育園に入園されるまでの間のお子さんとの過ごし方についてお伺いします。⇒3歳以上である方は問34へお進みください。

問33 これまでに、宛名のお子さんと一緒に参加した、交流の場などがありますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 区地域福祉センター等にある常設（週5日開催）のオープンスペース
2. 地域の公民館や集会所等で開催（週1回～月1回の頻度）されるオープンスペース
3. 保育園や幼稚園で開催される園庭開放
4. 仲間や有志が運営する子育てサークル
5. 幼児教室での保護者会などの交流の機会
6. その他()
7. 特にない

問33-1は、問33で「1.」または「2.」に○をつけた方にお伺いします。

問33-1 オープンスペースに対する希望がありますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 開催回数や時間を多くしてほしい
2. 徒歩で行けるなどの近い場所で開催してほしい
3. 有料でも一時預かりをしてほしい
4. 子育て支援の制度などの紹介をしてほしい
5. 保育士や保健師などの有資格者に相談にのってほしい
6. 気軽に相談できる子育て経験者に相談にのってほしい
7. 気軽に相談できる近所の子育て経験者を紹介してほしい
8. 訪問相談など、交流の場以外での相談の機会を設けてほしい
9. 子育てサークルなどの同世代の親子の交流の場を紹介してほしい
10. 特にない（今のままでよい）

問34 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの内容	A 知っている	B これまでに 利用したこと がある	C 今後利用し たい
①パパとママの育児教室 (広島市健康科学館(中区千田町)で開催している妊婦と夫を対象とした育児に関する教室)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③公民館の家庭教育支援事業 (家庭教育学級、子育て広場等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④青少年総合相談センター (不登校、いじめ、先生・友達関係、学習、進路等の総合的な相談窓口)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤地域子育て支援センター (各区役所厚生部に設置。子育てに関する相談、子育て情報の提供等の育児支援)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥保育園で行う育児講座・園庭等の開放 (保育園開放による、育児講座や、遊びの機会の提供)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦幼稚園で行う育児講座・園庭等の開放 (幼稚園開放による、育児講座や、遊びの機会の提供)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧自治体発行の子育て支援情報誌 (あんしん子育てサポートブック)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨男女共同参画推進センター(女性・男性のためのなんでも相談) (子育てのことなど、女性・男性が直面するさまざまな悩みや不安などの相談窓口)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩家庭児童相談室(安佐南区は子ども家庭相談コーナー) (各区役所厚生部に設置。家庭での養育、子どもを取り巻く家族関係、家庭環境等の相談窓口)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

育児休業制度の利用についてお伺いします。

問35 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業制度を利用しましたか。
 (1) 母親、(2) 父親のそれぞれについて、あてはまる答えの番号に○をつけてください。

(1) 母親 (いずれかに○)	(2) 父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇨ 取得していない理由※複数可 (番号を選んでご記入ください)	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇨ 取得していない理由※複数可 (番号を選んでご記入ください)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育所(園)などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得することを知らず、退職した
 15. その他 ()

問35-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われなないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に順ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
--

問35-2は、問35の(1) 母親または(2) 父親で、「2.取得した(取得中である)」を選ばれた方にお伺いします。該当されない方は、問36へお進みください。

問35-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|------------------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した (→問35-3へ) |
| 2. 現在も育児休業中である (→問35-9へ) |
| 3. 育児休業中に離職した (→問36へ) |

(2) 父親

- | |
|------------------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した (→問35-3へ) |
| 2. 現在も育児休業中である (→問35-9へ) |
| 3. 育児休業中に離職した (→問36へ) |

問35-3～問35-7は、問35-2で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方にお伺いします。

問35-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。

※年度初めでの認可保育所入所を希望し、一時的に認可外保育所に入所して1～2月頃復帰した場合や、年度初めの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかった場合も「1.」にあてはまります。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問35-4 育児休業からは「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取得したかったですか。数字をご記入ください。

(1) 母親

実際の 取得期間	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	ヶ月	希望	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	ヶ月
-------------	----------------------	---	----------------------	----	----	----------------------	---	----------------------	----

(2) 父親

実際の 取得期間	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	ヶ月	希望	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	ヶ月
-------------	----------------------	---	----------------------	----	----	----------------------	---	----------------------	----

問35-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字をご記入ください。

(1) 母親

<input type="text"/>	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	ヶ月
----------------------	----------------------	---	----------------------	----

(2) 父親

<input type="text"/>	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	ヶ月
----------------------	----------------------	---	----------------------	----

問35-4で、実際の復帰と希望が異なる方にお伺いします。該当されない方は問35-7へお進みください。

問35-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問35-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

(2) 父親

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

問35-7で「2.短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にお伺いします。

問35-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由はなんですか。あてはまる理由すべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

問35-2で「2.現在も育児休業中である」を選ばれた方にお伺いします。

問35-9 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても、1歳になる前に復帰しますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

すべての方に、子育てに関する悩みや不安感についてお伺いします。

問36 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか？それともつらいと感じることが多いと思いますか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | (→ 問37へ) |
| 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい | (→ 問36-1へ) |
| 3. つらいと感じることの方が多い | (→ 問36-1へ) |
| 4. わからない | (→ 問37へ) |
| 5. その他 () | (→ 問37へ) |

問36-1は、問36で「2.」または「3.」を選ばれた方にお伺いします。「1.」、「4.」、「5.」を選ばれた方は、問37にお進みください。

問36-1 子育ての精神的な負担を減らすために、どのような支援が必要ですか。主なものを**3つまで**選んで○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 子どもの一時預かりなど親がリフレッシュするための支援 |
| 2. ヘルパーなどによる家事支援 |
| 3. 子育てについていつでも気軽に相談できる体制の整備（例：24時間電話相談ダイヤル） |
| 4. 助産師や保健師による家庭訪問支援 |
| 5. 同じくらいの年齢の子どもを持つ親と気軽に交流できる場の提供 |
| 6. 配偶者・パートナーの育児参加のための労働環境整備 |
| 7. 子どもとの関わり方等について学べる講座の開催 |
| 8. 子育てにかかる経済的支援の充実 |
| 9. 民生委員など地域の人による支援体制の充実 |
| 10. その他（具体的に) |

問37 子育てしやすく、子どもが健やかに育つ社会をつくるために、国や市などの行政に何を期待しますか。**主なものを3つまで**選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 労働時間の短縮、育児休業や介護休暇制度など、家庭生活と両立する職場環境の整備 |
| 2. 多様な保育サービスの充実や、放課後児童に対する施策の充実 |
| 3. 安心して出産や子育てができる医療サービスの充実 |
| 4. 子育てについて相談できる機関やサービスの充実 |
| 5. 住宅や遊び場・公園の整備など、子育てしやすいまちづくり |
| 6. 遊び・スポーツ・文化活動など、豊かな人間性をつくる学校外活動の充実 |
| 7. 児童手当制度の充実や教育費や医療費の負担軽減など、経済的な支援の充実 |
| 8. 男女でともに子育てをすることについての意識啓発 |
| 9. 子どもを犯罪や事故から守る安全・安心な環境づくり |
| 10. 子どもの有無に関わらず、すべての市民が子育てを支える仕組みづくり
(例：介護保険のように全市民から保険料を徴収する育児保険制度の創設等) |
| 11. 日中、家庭で子育てをしている（保育園を利用していない）世帯への支援の充実
(例：子育て奨励金の支給、子育て支援サービスクーポン券の交付等) |
| 12. その他（具体的に) |

問38

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

たくさんの質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。

お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて封をした後、平成25年〇月〇日（〇）までに、切手をはらずにそのままご投函ください。なお、封筒、調査票への氏名の記入は不要です。